

【表2-2-3 職業別 住居を選ぶ際の忌避意識】

(1) 同和地区の地域内である

(2) 小学校区が同和地区と同じ区域になる

(上段:人、下段:%)

(上段:人、下段:%)

	避 け る と 思 う	い え ば か と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ま っ た く し な い	わ か ら な い	無 回 答 ・ 不 明	合 計
市全体	211 29.5	174 24.3	92 12.8	110 15.4	100 14.0	29 4.1	716 100.0	
自営業	35 38.9	21 23.3	9 10.0	14 15.6	8 8.9	3 3.3	90 100.0	
公務員、教員	7 46.7	3 20.0	0 0.0	2 13.3	3 20.0	0 0.0	15 100.0	
民間正規雇用	65 32.8	59 29.8	23 11.6	25 12.6	22 11.1	4 2.0	198 100.0	
非正規雇用	20 20.2	19 19.2	17 17.2	20 20.2	18 18.2	5 5.1	99 100.0	
家事専業・ 学生・無職	76 27.2	65 23.3	36 12.9	41 14.7	45 16.1	16 5.7	279 100.0	
不明・無回答	8 22.9	7 20.0	7 20.0	8 22.9	4 11.4	1 2.9	35 100.0	

	避 け る と 思 う	い え ば か と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ま っ た く し な い	わ か ら な い	無 回 答 ・ 不 明	合 計
市全体	146 20.4	163 22.8	130 18.2	146 20.4	95 13.3	36 5.0	716 100.0	
自営業	19 21.1	25 27.8	15 16.7	19 21.1	8 8.9	4 4.4	90 100.0	
公務員、教員	5 33.3	2 13.3	3 20.0	3 20.0	2 13.3	0 0.0	15 100.0	
民間正規雇用	46 23.2	52 26.3	38 19.2	34 17.2	22 11.1	6 3.0	198 100.0	
非正規雇用	18 18.2	15 15.2	16 16.2	27 27.3	16 16.2	7 7.1	99 100.0	
家事専業・ 学生・無職	52 18.6	64 22.9	51 18.3	53 19.0	41 14.7	18 6.5	279 100.0	
不明・無回答	6 17.1	5 14.3	7 20.0	10 28.6	6 17.1	1 2.9	35 100.0	

(3) 近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる

(4) 近隣に外国籍住民が多く住んでいる

	避 け る と 思 う	い え ば か と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ま っ た く し な い	わ か ら な い	無 回 答 ・ 不 明	合 計
市全体	99 13.8	178 24.9	157 21.9	174 24.3	75 10.5	33 4.6	716 100.0	
自営業	12 13.3	30 33.3	15 16.7	19 21.1	10 11.1	4 4.4	90 100.0	
公務員、教員	3 20.0	4 26.7	3 20.0	3 20.0	1 6.7	1 6.7	15 100.0	
民間正規雇用	37 18.7	55 27.8	47 23.7	40 20.2	15 7.6	4 2.0	198 100.0	
非正規雇用	11 11.1	18 18.2	23 23.2	30 30.3	11 11.1	6 6.1	99 100.0	
家事専業・ 学生・無職	32 11.5	66 23.7	62 22.2	68 24.4	35 12.5	16 5.7	279 100.0	
不明・無回答	4 11.4	5 14.3	7 20.0	14 40.0	3 8.6	2 5.7	35 100.0	

	避 け る と 思 う	い え ば か と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ま っ た く し な い	わ か ら な い	無 回 答 ・ 不 明	合 計
市全体	100 14.0	184 25.7	154 21.5	179 25.0	68 9.5	31 4.3	716 100.0	
自営業	12 13.3	28 31.1	16 17.8	19 21.1	12 13.3	3 3.3	90 100.0	
公務員、教員	3 20.0	4 26.7	2 13.3	4 26.7	1 6.7	1 6.7	15 100.0	
民間正規雇用	38 19.2	54 27.3	41 20.7	51 25.8	10 5.1	4 2.0	198 100.0	
非正規雇用	14 14.1	18 18.2	20 20.2	28 28.3	13 13.1	6 6.1	99 100.0	
家事専業・ 学生・無職	29 10.4	73 26.2	68 24.4	65 23.3	28 10.0	16 5.7	279 100.0	
不明・無回答	4 11.4	7 20.0	7 20.0	12 34.3	4 11.4	1 2.9	35 100.0	

(5) 近くに精神科病院や障害のある人の施設がある

	避ける と思う	避け るば らか か と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ま っ た し な い	わ か ら な い	無 不 明 回 答 ・	合 計
市全体	107 14.9	160 22.3	168 23.5	166 23.2	81 11.3	34 4.7	716 100.0	
自営業	18 20.0	17 18.9	26 28.9	16 17.8	10 11.1	3 3.3	90 100.0	
公務員、教員	1 6.7	2 13.3	3 20.0	7 46.7	1 6.7	1 6.7	15 100.0	
民間正規雇用	29 14.6	47 23.7	52 26.3	51 25.8	13 6.6	6 3.0	198 100.0	
非正規雇用	17 17.2	21 21.2	19 19.2	22 22.2	14 14.1	6 6.1	99 100.0	
家事専業・ 学生・無職	38 13.6	68 24.4	60 21.5	61 21.9	36 12.9	16 5.7	279 100.0	
不明・無回答	4 11.4	5 14.3	8 22.9	9 25.7	7 20.0	2 5.7	35 100.0	

学歴別でみると、「避けると思う」「どちらかといえば避けると思う」と答えた人の割合が最も高いのは、すべての学歴で『(1)同和地区の地域内である』であり、「中学卒」が44.4%、「高校卒」が52.5%、「短大卒」が53.7%、「大学卒」が66.9%となっている。

一方で、「避けると思う」「どちらかといえば避けると思う」と答えた人の割合が最も低いのは、「中学卒」「高校卒」では『(3)近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる』であり、数値は各々26.9%、31.8%となっており、「短大卒」「大学卒」では『(5)近くに精神科病院や障害のある人の施設がある』であり、各々32.9%、47.6%となっている。【表2-2-4】

【表2-2-4 学歴別 住居を選ぶ際の忌避意識】

(1) 同和地区の地域内である

(2) 小学校区が同和地区と同じ区域になる

(上段:人、下段:%)

(上段:人、下段:%)

	避ける と思う	避け るば らか か と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ま っ た し な い	わ か ら な い	無 不 明 回 答 ・	合 計		避ける と思う	避け るば らか か と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ど ち ら か と 思 う	ま っ た し な い	わ か ら な い	無 不 明 回 答 ・	合 計
	市全体	211 29.5	174 24.3	92 12.8	110 15.4	100 14.0	29 4.1	716 100.0		146 20.4	163 22.8	130 18.2	146 20.4	95 13.3	36 5.0	716 100.0	
1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	25 23.1	23 21.3	10 9.3	22 20.4	17 15.7	11 10.2	108 100.0	18 16.7	23 21.3	14 13.0	24 22.2	15 13.9	14 13.0	108 100.0			
2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	81 29.3	64 23.2	40 14.5	40 14.5	43 15.6	8 2.9	276 100.0	53 19.2	61 22.1	53 19.2	55 19.9	44 15.9	10 3.6	276 100.0			
3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	41 27.5	39 26.2	16 10.7	22 14.8	27 18.1	4 2.7	149 100.0	31 20.8	34 22.8	26 17.4	30 20.1	22 14.8	6 4.0	149 100.0			
4.大学、大学院	56 38.6	41 28.3	18 12.4	17 11.7	9 6.2	4 2.8	145 100.0	39 26.9	40 27.6	27 18.6	27 18.6	8 5.5	4 2.8	145 100.0			
5.その他	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	3 100.0			
不明・無回答	8 22.9	6 17.1	8 22.9	8 22.9	4 11.4	1 2.9	35 100.0	4 11.4	5 14.3	10 28.6	9 25.7	6 17.1	1 2.9	35 100.0			

(3) 近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる

(4) 近隣に外国籍住民が多く住んでいる

	避けると思う	避けたいと思う	どちらかと思う	気にしない	まったくわからない	無回答・不明	合計	避けると思う	避けたいと思う	どちらかと思う	気にしない	まったくわからない	無回答・不明	合計
市全体	99 13.8	178 24.9	157 21.9	174 24.3	75 10.5	33 4.6	716 100.0	100 14.0	184 25.7	154 21.5	179 25.0	68 9.5	31 4.3	716 100.0
1. 中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	7 6.5	22 20.4	24 22.2	32 29.6	13 12.0	10 9.3	108 100.0	13 12.0	24 22.2	22 20.4	28 25.9	11 10.2	10 9.3	108 100.0
2. 高等学校、中学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制中等学校	28 10.1	60 21.7	67 24.3	76 27.5	35 12.7	10 3.6	276 100.0	32 11.6	73 26.4	54 19.6	73 26.4	35 12.7	9 3.3	276 100.0
3. 短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	24 16.1	39 26.2	33 22.1	28 18.8	19 12.8	6 4.0	149 100.0	21 14.1	31 20.8	40 26.8	36 24.2	16 10.7	5 3.4	149 100.0
4. 大学、大学院	36 24.8	52 35.9	25 17.2	24 16.6	4 2.8	4 2.8	145 100.0	31 21.4	48 33.1	31 21.4	29 20.0	2 1.4	4 2.8	145 100.0
5. その他	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	3 100.0
不明・無回答	3 8.6	5 14.3	8 22.9	14 40.0	3 8.6	2 5.7	35 100.0	3 8.6	8 22.9	7 20.0	12 34.3	4 11.4	1 2.9	35 100.0

(5) 近くに精神科病院や障害のある人の施設がある

	避けると思う	避けたいと思う	どちらかと思う	気にしない	まったくわからない	無回答・不明	合計
市全体	107 14.9	160 22.3	168 23.5	166 23.2	81 11.3	34 4.7	716 100.0
1. 中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	16 14.8	25 23.1	18 16.7	20 18.5	19 17.6	10 9.3	108 100.0
2. 高等学校、中学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制中等学校	44 15.9	57 20.7	58 21.0	78 28.3	27 9.8	12 4.3	276 100.0
3. 短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	17 11.4	32 21.5	41 27.5	30 20.1	24 16.1	5 3.4	149 100.0
4. 大学、大学院	26 17.9	43 29.7	42 29.0	27 18.6	3 2.1	4 2.8	145 100.0
5. その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	3 100.0
不明・無回答	4 11.4	3 8.6	9 25.7	9 25.7	8 22.9	2 5.7	35 100.0

## (2) 住宅の購入や入居を避ける理由

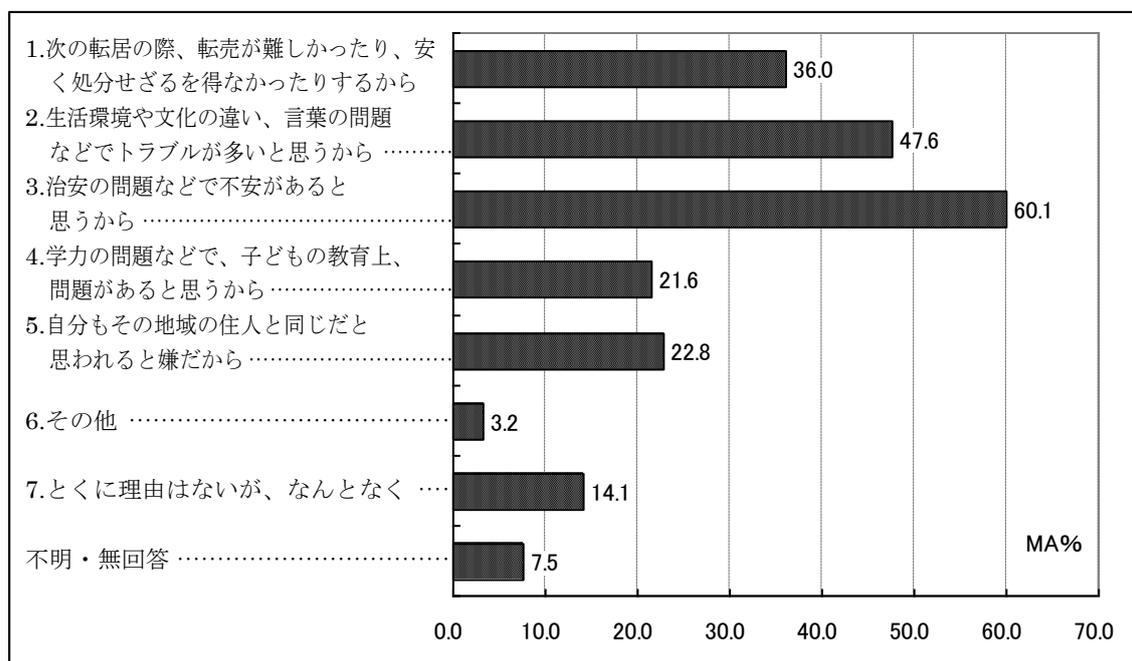
問7 問6のような場合に、住宅の購入や入居を避ける人がいるのはなぜだと思いますか。(〇はいくつでも)

【表2-2-5 住宅の購入や入居を避ける理由】

(上段:人、下段:MA%)

	1. 次の転居の際、転売が難しくなったりするから	2. 生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから	3. 治安の問題など不安があると思うから	4. 学力の問題などで、子どもの教育上、問題があると思うから	5. 自分もその地域の住人と同じだと思われるのを嫌だから	6. その他	7. とくに理由はないが、なんとなく	不明・無回答	回答者数
市全体	258 36.0	341 47.6	430 60.1	155 21.6	163 22.8	23 3.2	101 14.1	54 7.5	716 100.0

【図2-2-2 住宅の購入や入居を避ける理由】



問6のような場合に住宅の購入や入居を避ける理由について尋ねたところ、「3.治安の問題などで不安があると思うから」と答えた人の割合が60.1%と最も高く、次いで「2.生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから」が47.6%、「1.次の転居の際、転売が難しくなったり、安く処分せざるを得なかったりするから」が36.0%であった。

性別でみると、男性では「3.治安の問題などで不安があると思うから」が62.1%と最も高く、次いで「2.生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから」が48.5%、「1.次の転居の際、転売が難しかったり、安く処分せざるを得なかったりするから」が34.6%となっている。

女性では「3.治安の問題などで不安があると思うから」が61.6%と最も高く、次いで「2.生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから」が47.8%、「1.次の転居の際、転売が難しかったり、安く処分せざるを得なかったりするから」が36.9%となっている。

年齢別でみると、答えた人の割合が最も高いのは、すべての年齢層で「3.治安の問題などで不安があると思うから」であり、20歳代が88.7%、30歳代が78.8%、40歳代が55.8%、50歳代が60.8%、60歳代が56.0%、70歳以上が42.0%となっている。

【表2-2-6】

【表2-2-6 性別・年齢別 住宅の購入や入居を避ける理由】

(上段:人、下段:%)

		1. 次の転居の際、転売が難しかったり、安く処分せざるを得なかったりするから	2. 生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから	3. 治安の問題などで不安があると思うから	4. 子どもの教育など、問題があると思うから	5. 同じだと思われる地域の住人と同じだと思われると嫌だから	6. その他	7. なんとなく理由はないが、	無回答・	回答者数
市全体		258 36.0	341 47.6	430 60.1	155 21.6	163 22.8	23 3.2	101 14.1	54 7.5	716 100.0
性別	男性	104 34.6	146 48.5	187 62.1	63 20.9	64 21.3	8 2.7	41 13.6	20 6.6	301 100.0
	女性	142 36.9	184 47.8	237 61.6	86 22.3	92 23.9	15 3.9	56 14.5	27 7.0	385 100.0
	不明・無回答	12 40.0	11 36.7	6 20.0	6 20.0	7 23.3	0 0.0	4 13.3	7 23.3	30 100.0
年齢別	20歳代	18 25.4	35 49.3	63 88.7	19 26.8	20 28.2	3 4.2	3 4.2	3 4.2	71 100.0
	30歳代	38 27.7	66 48.2	108 78.8	29 21.2	24 17.5	8 5.8	4 2.9	3 2.2	137 100.0
	40歳代	42 40.4	54 51.9	58 55.8	23 22.1	14 13.5	5 4.8	14 13.5	3 2.9	104 100.0
	50歳代	41 40.2	52 51.0	62 60.8	20 19.6	20 19.6	1 1.0	12 11.8	6 5.9	102 100.0
	60歳代	55 41.0	67 50.0	75 56.0	22 16.4	39 29.1	2 1.5	25 18.7	10 7.5	134 100.0
	70歳以上	52 37.7	56 40.6	58 42.0	36 26.1	39 28.3	4 2.9	39 28.3	22 15.9	138 100.0
	不明・無回答	12 40.0	11 36.7	6 20.0	6 20.0	7 23.3	0 0.0	4 13.3	7 23.3	30 100.0

職業別でみると、答えた人の割合が最も高いのは、すべてで「3.治安の問題などで不安があると思うから」であり、「自営業」が50.0%、「公務員、教員」が66.7%、「民間正規雇用」が72.2%、「非正規雇用」が65.7%、「家事専業・学生・無職」が57.0%となっている。【表2-2-7】

【表2-2-7 職業別 住宅の購入や入居を避ける理由】

(上段:人、下段:MA%)

	1. 次 得難し なかつ たりす るから	2. 次 の転居 の際、 転売が 処分せ ざるを	3. 生 活環境 や文化 の違い、 言葉の 問題など	4. 学 力の問 題など で、 子ども の教育 上、 問題が あると 思うから	5. 自 分もそ の地域 の住人 と嫌だ から	6. そ の他	7. と くに理 由はな いが、 なんと なく	無不 明答・ 回答者 数	回答者 数
市全体	258 36.0	341 47.6	430 60.1	155 21.6	163 22.8	23 3.2	101 14.1	54 7.5	716 100.0
自営業	42 46.7	37 41.1	45 50.0	16 17.8	16 17.8	4 4.4	18 20.0	7 7.8	90 100.0
公務員、教員	4 26.7	8 53.3	10 66.7	2 13.3	4 26.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	15 100.0
民間正規雇用	67 33.8	99 50.0	143 72.2	42 21.2	34 17.2	6 3.0	19 9.6	7 3.5	198 100.0
非正規雇用	36 36.4	48 48.5	65 65.7	26 26.3	28 28.3	1 1.0	11 11.1	5 5.1	99 100.0
家事専業・ 学生・無職	96 34.4	134 48.0	159 57.0	63 22.6	71 25.4	12 4.3	49 17.6	26 9.3	279 100.0
不明・無回答	13 37.1	15 42.9	8 22.9	6 17.1	10 28.6	0 0.0	4 11.4	9 25.7	35 100.0

学歴別でみると、答えた人の割合が最も高いのは、すべての学歴で「3.治安の問題などで不安があると思うから」であり、「中学卒」が50.9%、「高校卒」が56.9%、「短大卒」が68.5%、「大学卒」が73.8%となっている。【表2-2-8】

【表2-2-8 学歴別 住宅の購入や入居を避ける理由】

(上段:人、下段:MA%)

	1. 次 得難し なかつ たりす るから	2. 次 の転居 の際、 転売が 処分せ ざるを	3. 生 活環境 や文化 の違い、 言葉の 問題など	4. 学 力の問 題など で、 子ども の教育 上、 問題が あると 思うから	5. 自 分もそ の地域 の住人 と嫌だ から	6. そ の他	7. と くに理 由はな いが、 なんと なく	無不 明答・ 回答者 数	回答者 数
市全体	258 36.0	341 47.6	430 60.1	155 21.6	163 22.8	23 3.2	101 14.1	54 7.5	716 100.0
1. 中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	34 31.5	39 36.1	55 50.9	11 10.2	22 20.4	3 2.8	23 21.3	16 14.8	108 100.0
2. 高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	104 37.7	137 49.6	157 56.9	59 21.4	70 25.4	10 3.6	47 17.0	19 6.9	276 100.0
3. 短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	51 34.2	72 48.3	102 68.5	34 22.8	30 20.1	8 5.4	14 9.4	4 2.7	149 100.0
4. 大学、大学院	56 38.6	79 54.5	107 73.8	46 31.7	32 22.1	1 0.7	10 6.9	4 2.8	145 100.0
5. その他	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	2 66.7	1 33.3	3 100.0
不明・無回答	13 37.1	13 37.1	8 22.9	5 14.3	7 20.0	1 2.9	5 14.3	10 28.6	35 100.0

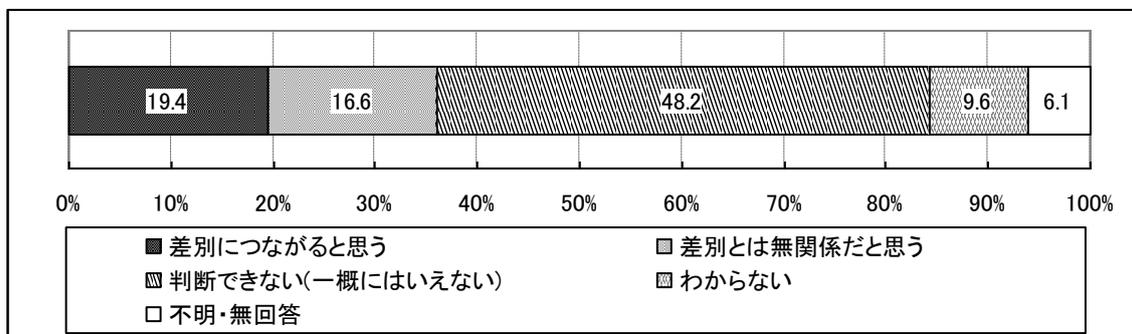
### (3) 不動産取引の際に問7のような理由で避けることについての意識

問8 あなたは、不動産取引の際に問7のような理由で避けることをどう思いますか。(〇は1つ)

【表2-2-9 不動産取引の際に問7のような理由で避けることについての意識】

	(上段:人、下段:%)							
	思っ うな がら んと	差 別 に つ な が る と	思 無 差 う 関 別 係 と は だ と	い 無 差 え 関 別 な と は い え な い 一 概 に は い え な い	判 断 で き な い ( 一 概 に は い え な い	わ か ら な い	無 不 回 明 答 ・	合 計
市全体	139	119	345	69	44	716		
	19.4	16.6	48.2	9.6	6.1	100.0		

【図2-2-3 不動産取引の際に問7のような理由で避けることについての意識】



不動産取引の際に問7のような理由で避けることについての意識について尋ねたところ、「判断できない(一概にはいえない)」と答えた人の割合が48.2%で最も高く、次いで「差別につながると思う」が19.4%、「差別とは無関係だと思う」が16.6%であった。

性別で見ると、男性では「判断できない(一概にはいえない)」が45.5%と最も高く、次いで「差別につながると思う」が22.9%、「差別とは無関係だと思う」が18.9%となっている。

女性では「判断できない(一概にはいえない)」が51.7%と最も高く、次いで「差別につながると思う」が16.4%、「差別とは無関係だと思う」が14.8%となっている。

年齢別で見ると、答えた人の割合が最も高いのは、すべての年齢層で「判断できない(一概にはいえない)」であり、20歳代が57.7%、30歳代が61.3%、40歳代が55.8%、50歳代が47.1%、60歳代が40.3%、70歳以上が37.0%となっている。

【表2-2-10】

【表 2-2-10 性別・年齢別 不動産取引の際に問7のような理由で避けることについての意識】

(上段:人、下段:%)

		思っ うな がら ると	差 別 に つ な が ら ん と	思 無 関 係 だ と	差 別 と は い え な い (一 概 に は い え な い)	判 断 で き な い	わ か ら な い	無 不 明 回 答 ・	合 計
市全体		139 19.4	119 16.6	345 48.2	69 9.6	44 6.1	716 100.0		
性別	男性	69 22.9	57 18.9	137 45.5	21 7.0	17 5.6	301 100.0		
	女性	63 16.4	57 14.8	199 51.7	42 10.9	24 6.2	385 100.0		
	不明・無回答	7 23.3	5 16.7	9 30.0	6 20.0	3 10.0	30 100.0		
年齢別	20歳代	15 21.1	11 15.5	41 57.7	3 4.2	1 1.4	71 100.0		
	30歳代	25 18.2	18 13.1	84 61.3	7 5.1	3 2.2	137 100.0		
	40歳代	21 20.2	17 16.3	58 55.8	6 5.8	2 1.9	104 100.0		
	50歳代	24 23.5	15 14.7	48 47.1	12 11.8	3 2.9	102 100.0		
	60歳代	27 20.1	26 19.4	54 40.3	11 8.2	16 11.9	134 100.0		
	70歳以上	20 14.5	27 19.6	51 37.0	24 17.4	16 11.6	138 100.0		
	不明・無回答	7 23.3	5 16.7	9 30.0	6 20.0	3 10.0	30 100.0		

職業別でみると、答えた人の割合が最も高いのは、「自営業」「民間正規雇用」「非正規雇用」「家事専業・学生・無職」では「判断できない(一概にはいえない)」であり、数値は各々41.1%、55.6%、59.6%、44.8%となっており、「公務員、教員」では「差別につながると思う」で53.3%となっている。

【表 2-2-11】

【表 2-2-11 職業別 不動産取引の際に問7のような理由で避けることについての意識】

(上段:人、下段:%)

		思っ うな がら ると	差 別 に つ な が ら ん と	思 無 関 係 だ と	差 別 と は い え な い (一 概 に は い え な い)	判 断 で き な い	わ か ら な い	無 不 明 回 答 ・	合 計
市全体		139 19.4	119 16.6	345 48.2	69 9.6	44 6.1	716 100.0		
自営業		19 21.1	19 21.1	37 41.1	10 11.1	5 5.6	90 100.0		
公務員、教員		8 53.3	2 13.3	4 26.7	1 6.7	0 0.0	15 100.0		
民間正規雇用		40 20.2	33 16.7	110 55.6	10 5.1	5 2.5	198 100.0		
非正規雇用		16 16.2	11 11.1	59 59.6	8 8.1	5 5.1	99 100.0		
家事専業・ 学生・無職		48 17.2	48 17.2	125 44.8	33 11.8	25 9.0	279 100.0		
不明・無回答		8 22.9	6 17.1	10 28.6	7 20.0	4 11.4	35 100.0		

学歴別でみると、答えた人の割合が最も高いのは、すべての学歴で「判断できない(一概にはいえない)」であり、「中学卒」が37.0%、「高校卒」が50.0%、「短大卒」が53.0%、「大学卒」が53.1%となっている。【表 2-2-12】

【表2-2-12 学歴別 不動産取引の際に問7のような理由で避けることについての意識】

(上段:人、下段:%)

	思つ うな がに ると	差 別 に る	思 う 係 だ と	無 関 別 と は	い え な い は い	判 断 で き な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
市全体	139	119	345	69	44	716			
	19.4	16.6	48.2	9.6	6.1	100.0			
1. 中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	21	17	40	18	12	108			
	19.4	15.7	37.0	16.7	11.1	100.0			
2. 高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	47	50	138	25	16	276			
	17.0	18.1	50.0	9.1	5.8	100.0			
3. 短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	29	22	79	13	6	149			
	19.5	14.8	53.0	8.7	4.0	100.0			
4. 大学、大学院	33	25	77	6	4	145			
	22.8	17.2	53.1	4.1	2.8	100.0			
5. その他	2	0	0	0	1	3			
	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	100.0			
不明・無回答	7	5	11	7	5	35			
	20.0	14.3	31.4	20.0	14.3	100.0			